

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして!

環境事業課 ☎ 5304

総合支所



▲食べ物を残さず食べきることも、
ごみの減少につながります

10月は「循環型社会形成推進月間」です

環境への負荷の少ない循環型社会を形成するためには、3Rを推進することがとても大切です。

● 3Rとは

○Reduce (リデュース) 〓物を大切に使う、
ごみを減らす

○Reuse (リユース) 〓繰り返し使う

○Recycle (リサイクル) 〓再び資源として
利用しよう

家庭でできる取り組みがあります。できる
ことから実践してみてください。

皆さんのご協力をよろしく願います。

【家庭でできる3Rの取り組み例】

- ・ 買い物のときはマイバッグを使う
- ・ 食べ物は残さずに食べきる
- ・ フリーマーケットなどを利用する
- ・ 生ごみ処理機で生ごみを処理する

など

■ごみ処理家計簿

減量効果		7月分(前年同月比)
増	処理費用換算	-409万円
減	排出量 (1人1日当たり)	895g (-29g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。